ENTERPRISE AI PLATFORM

Syncgate

Sync the data. Gate the AI.

企業のデータとAIを、1つのゲートウェイで。すべてのデータをAIにつなぎ、業務を結果ファイルまで処理し、すべてのAI利用に同じポリシーを適用します。閉域網へのインストール・韓国形式の個人情報・韓国語検索に対応したエンタープライズAIプラットフォームです。

SYNC
連携
ウィキ・ストレージ・メッセンジャー・データベース・システムを、AIが使う知識とツールにつなぎます。

HARNESS
処理
ハーネスが隔離された環境で業務を処理し、確認した結果をファイルで渡します。

GATE
統制
権限・ガードレール・監査で、すべてのAI利用に同じポリシーを適用します。

ASSURE
証明
トレーシング・自動評価・アリーナで、AIの品質を数値で測定します。

38種類	17種類	23	10種類	13種類	韓英日
ドキュメントソース	ハーネスの業務例	モデルプロバイダー	データベース連携	個人情報の検出	画面・ドキュメント全体

01 企業のすべてのデータを1つにつなぎます COLLECT・CALL・QUERY

収集 — コネクター
- ウィキ・ストレージ・メッセンジャーの本文を定期的に収集し、索引化します。
- 実アカウントで検証した38種類のドキュメントソースを提供します。
- Confluence・Jira・Slackなどの文書は、ソース権限をそのまま適用します。

呼び出し — ツール接続
- MCP・OpenAPIで接続したシステムの現在の状態を参照・変更します。
- ツールごとに実行前の承認を設定します。
- OAuthは管理者が設定し、ユーザーは自分のアカウントで接続します。

クエリ — データベース
- 10種類のデータベースとの連携 — 自然言語の質問からSQLを生成し、集計・結合します。
- 読み取り専用で実行し、書き込みは承認を求め、失敗するとエラーを分析して再生成します。

Confluence | Jira | Notion | Slack | Google Drive | Box | Amazon S3 | 公共データ

02 すべてのAIリクエストを1つのゲートウェイで統制します ONE GATE

01 **リクエスト** — Web・ウィジェット・Teams・IDE・API
› 02 **認証・権限** — SSO・SAML・機能4段階×共有
› 03 **入力ガードレール** — 個人情報13種類・AI評価
› 04 **エージェント** — 接続リソースがツールに
› 05 **出力ガードレール** — 応答の再検査・実行前の承認
› 06 **応答・記録** — 根拠の引用・トレーシング・監査

要点 接続方式が違っても、**認証・権限・監査は1つのポリシー**で統制されます。

Syncgate SYNC · HARNESS

すべてのデータとシステムをAIにつなぎます

文書とデータは知識として、システムとAPIはツールとしてつなぎ、業務はハーネスが結果ファイルまで処理します。

38種類のドキュメントソースを自動同期

- 認証情報は管理者が一度登録し、ナレッジベースでは選ぶだけです。
- 収集・整理・全量再収集の3つの周期で自動同期します。
- Confluence・Jira・Slackなどの文書は、ソース権限をそのまま適用します。

ハイブリッド検索

- キーワード・文字単位（韓国語の膠着性に対応）・ベクトルの3方式で検索し、結果を統合します。
- ナレッジベース — 6種類の検索エンジンと8種類の抽出エンジンに対応し、ハングル（HWP・HWPX）文書も読めます。
- チャンクごとに想定質問を生成し、別のベクトルで検索します。

10種類のデータベースとの連携

- データベース — 質問をスキーマに対応づけてSQLを生成・実行し、説明します。
- PostgreSQL・MySQL・Oracle・SQL Server・Snowflake・Databricks・BigQueryなど、10種類のデータベースと連携します。
- 隠れた変更命令を検出し、書き込みは承認カードで確認し、実行履歴は監査ログに記録します。

業務用語と関係を合わせて使う知識体系

- 用語集 — 質問に含まれる社内用語の意味を回答前に伝え、SKOS・OpenMetadataで交換します。
- ナレッジグラフ — データベース・ナレッジベース・用語集を1つのグラフで探索します。
- 確認済みの指標定義だけをデータベースの回答に使います。

02 質問から実行まで、エージェントが自ら判断します AGENT

統合エージェント

- エージェントを選ばなくても必要な資料とエージェントを探して回答し、最大8つのエージェントに委任します。

リソースがツールに

- ナレッジベース・データベース・ナレッジグラフ・用語集・ツール・スキル・ハーネスを接続すると、ツールになります。

根拠の自動検証

- 根拠一覧にない引用を削除し、抜けた根拠は回答後に補います。

出力構造・メモリ

- 構造化出力で形式を指定し、長期メモリで会話の文脈を保ちます。

03 ハーネスが業務を結果ファイルまで処理します HARNESS

ハーネス

- 隔離されたコンテナーで業務を処理し、Word・Excel・PowerPoint・ハングルのファイルで届けます。
- 完了チェックが結果を再確認し、作ったハーネスはチームと組織で共有します。
- 17種類の業務例 — 貿易金融書類審査、マネー・ローンダリング対策レビューなど金融6種類を含みます。

スキル・プロジェクト

- スキルは、エージェントとハーネスが従う業務の指示です。Gitリポジトリから取り込んで検査します。
- 回答の評価と完了チェックをもとに指示の改善を提案し、共有前にテストします。
- プロジェクトは会話・ファイル・指示を1つにまとめます。

Syncgate GATE · ASSURE

すべてのAI利用を1つのポリシーで統制します

認証・権限・ガードレール・監査を、すべてのAIリクエストに一貫して適用します。

01 ネットワーク境界	閉域網にもインストールでき、ユーザー・顧客のデータは外部に送りません。
02 ID認証	SSO・SAML・LDAPで認証し、パスキーによる2段階認証に対応します。
03 権限の認可	機能権限と共有権限をあわせて検査します。
04 入力ガードレール	ルールとAI評価で機微情報をマスキングまたは遮断します。
05 ツール実行の安全	実行前の承認が必要なツールは、ユーザーの承認を経て実行されます。
06 出力ガードレール＋監査	応答を再検査し、監査ログをハッシュチェーンで保護します。

機微情報は届く前に遮断

- ガードレール ― 13種類の個人情報・カスタム正規表現・禁止語を、ルールとAI評価の2層で検査します。
- 6種類の処理方式に加え、プロンプトインジェクションと文書内のAIへの指示文まで検査します。

操作記録・2軸の権限

- 163種類のリソースの操作と変更前後の値を記録し、ハッシュチェーンで改ざんを検証します。
- 4段階の機能権限×共有（使用・読み取り・編集）で、共有を広げるときは共有レビューで承認します。

自社の認証・キー

- SSO・SAML・LDAP/AD・SCIM 2.0と、パスキーによる2段階認証に対応します。
- キーはVault・AWS KMS・Google Cloud KMS・Azure Key Vaultから選びます。
- 複数組織の環境では、組織ごとにカスタマーマネージドキーを使います。

03 AIの品質を測定し、証明します ASSURE

トレーシング

- 7種類のスパンをツリーで記録し、トレース分析がレポートを作成します。

自動評価

- 検索品質・忠実度・回答品質をスコアと根拠で評価し、サンプルだけを選んで実行します。

フィードバック・アリーナ

- ユーザーフィードバックと、モデル名を伏せたアリーナでモデルの順位を算出します。

使用量・予算

- トークンとコストをモデル・ユーザー・組織単位別に集計し、上限と予算を設定します。

ガードレールログ

- 検出箇所をマスキングした写しと位置だけを記録し、原文は保存しません。

統合監視コンソール

- 監査・システム・ログ・使用量と評価の画面を、1つの管理者コンソールで確認します。

保持・診断・可観測性

- データ保持（27種類のデータの自動整理）と法的保持、31項目の診断、16種類の条件によるアラートを提供します。

Syncgate ANYWHERE · EVERYWHERE

環境を問わず、どこでも使えます

オンプレミス・閉域網からマルチクラウドまで同じ構成でインストールし、使い慣れたチャネルで利用します。

04 環境を問わず構築できます ANYWHERE

23のモデルプロバイダー

- OpenAI・Azure・Anthropic・Google・AWSなど、主要なプロバイダーに対応します。
- オープンソースのモデルを自社サーバーで運用できます。
- 用途別のモデル指定と、単価・上限の管理に対応します。

検索エンジン・ストア

- 主要クラウドの検索エンジンとオープンソースエンジンに対応します。
- 埋め込みとストアを環境に合わせて選びます。
- 診断・自動整理・標準の可観測性で運用負担を減らします。

閉域網・コーディング

- ローカルモデルと内蔵ストレージで、外部に接続せずに構成します。
- ライセンスはオフラインで検証します。
- 11種類のコーディングツールも会社アカウントとフックで統制します。

05 ユーザーはどこでも、運用者は1つのプラットフォームで EVERYWHERE

Teams・ウィジェット

- Microsoft Teamsでエージェントと対話し、チャネルの質問の回答は個別チャットで受け取ります。
- 社内ポータルにスクリプト1行でチャットウィジェットを追加します。
- ウィジェットの認証は「ログインが必要」・「IdPトークン交換」・「訪問者に公開」から選びます。

MCP・既存エージェント

- Claude・ChatGPT・CursorにMCPで社内資料をユーザーの権限に沿って提供します。
- 既存エージェントのモデル呼び出しをOpenAI互換APIで受け、ガードレールと上限を適用します。
- メールとWebhookで通知を送信します。

予約タスク・コスト

- モデルとエージェントを予約実行し、結果を自動送信します。
- ハーネスが文書や分析結果をファイルにして届けます。
- トークン・コストを集計し、上限と1日・1か月の予算を設定します。

接点	ウェブチャット・埋め込みウィジェット・Teams・IDE・外部連携（MCP）・API・予約タスク
エージェント・連携	統合エージェント・エージェント・ハーネス・コネクター・ナレッジベース・データベース・用語集・ナレッジグラフ・ツール接続
ガバナンス（横断）	権限・共有レビュー・監査ログ・ガードレールログ・トレーシング・評価・使用量・暗号化
データ・モデル基盤	23のモデルプロバイダー・6種類の検索エンジン・ベクトル・グラフストア・ファイルストレージ
運用	運用者コンソール・自動アップデート・日次バックアップ・診断

要点 ユーザー・顧客のデータは外部に送らず、ライセンスはオフラインで検証し、チャット・コーディングツール・APIを同じポリシーと記録で管理します。

Syncgate WHY · ADOPTION

なぜSyncgateなのか

Syncgateは、企業のデータ、AI、エージェントを、統制された1つのプラットフォームでつなぎます。

最後まで処理するハーネス

ハーネスが隔離された環境で業務を処理して結果ファイルで届け、完了チェックで再確認します。作ったハーネスはチームと組織で共有します。

業務例17種類・完了チェック

データ・ナレッジ連携

38種類のドキュメントソース・10種類のデータベースとの連携・ツール接続で社内資料をつなぎ、質問に含まれる社内用語の意味を回答前に伝えます。

38種類のドキュメントソース・用語集

AI品質の検証

トレーシングと自動評価、アリーナで応答品質を数値で管理します。検索が見つけられなかったものと、モデルが使わなかったものを区別して示します。

スパン7種類・3基準・リーダーボード

きめ細かな権限統制

機能権限と共有権限で統制し、共有を広げるときはレビュー担当者が承認します。Confluence・Jira・Slackなどの文書は、ソース権限をそのまま適用します。

SSO・SAML・監査163種類

オンプレミス・閉域網

閉域網にそのままインストールし、キーは企業のKMSで管理します。ユーザー・顧客のデータは外部に送りません。

KMS 5種類・Helm・運用者コンソール

韓国の規制対応

韓国形式の13種類の個人情報を検出して仮名化し、文書を韓国のN2SFの3レベルに分類し、繰り返しの違反は一時的に制限します。

個人情報13種類・N2SF 3レベル

要点 6つすべてが**1つの認証・権限・監査の仕組み**の上にあります。機能を追加しても、統制は変わりません。

06 導入のご案内 ADOPTION

インストール

- Kubernetes 1.28以上向けのHelmチャートと、サーバー1台用のcomposeバンドルでインストールします。
- 「診断」が未設定の項目を示し、compose環境は毎日バックアップし、指定時刻にアップデートします。

ライセンス

- 署名キーをオフラインで検証するため、中央サーバーは不要です。
- Standard・Enterpriseで提供し、利用できる機能・シート数・有効期限は発行条件により ます。

お問い合わせ

- 構築費用と運用費用は、営業担当がご案内します。
- 「文書・レポート」・「データ分析」の業務例はすべての契約に含まれ、「金融」・「製薬・バイオ」・「製造・設備」は別途購入します。

SYNC THE DATA. GATE THE AI.

企業のデータとAIを、1つのゲートウェイで。お問い合わせは担当者までご連絡ください。